蝶と蛾 *Trans. lepid. Soc. Japan* **48** (4): 214–216, November 1997

日本未記録のアツバ (ヤガ科クチバ亜科) の1種について

吉本　浩
146　東京都大田区鵜の木2丁目39-1　東京高等学校

Tipasa renalis (Moore) (Noctuidae, Ophiderinae), new to Japan, from the Ryukyus

Hiroshi YOSHIMOTO

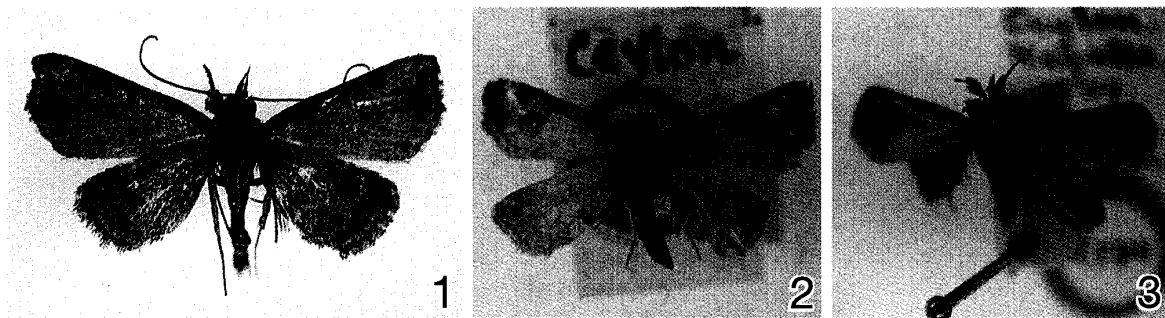
Tokyo High School, 39-1, Unoki 2-chome, Ota-ku, Tokyo, 146 Japan

Abstract *Tipasa renalis* (Moore) is recorded from Japan for the first time. Adult and the male genitalia are illustrated and described, and syntypes of *renalis* and its synonym, *rubrirena* Hampson, are figured.

Key words Noctuidae, Ophiderinae, *Tipasa renalis* (Moore), *Chusaris rubrirena* Hampson, Japan, Iriomote-jima I., Ishigaki-jima I., new record, distribution.

ここに記録する小型のアツバは，1995年7月および1996年7月，愛知県美和町の間野隆裕氏と佐賀県牛津町の古川雅通氏により，それぞれ西表島と石垣島で採集されたもので，これまで本邦からは属としても記録のなかったものである．これらの内の西表島の標本は，実は先に記録したホソキバツマキリアツバと同じときにお預かりしたものであったが，やや同定に自信が持てなかったため，そのまま保留していた．この5月大英博物館を訪れた東京の岸田泰則氏にお願いして模式標本の写真を撮っていただき，ようやく同定を確認することができたので，ここに報告して三氏のご厚意に報いたいと思う．貴重な標本を恵与された間野氏並びに古川氏，大英博物館での写真撮影を引き受けて下さった岸田氏にお礼申し上げる．

Tipasa renalis (Moore) マエホシツマキリアツバ (新称) (Figs 1–3)

Corgatha renalis Moore, [1885] 1887, *Lepid. Ceylon* **3**: 242, pl. 177, fig. 3; Hampson, 1893, *Illust. typical Specimens Lepid. Heterocera Colln Br. Mus*. **9**: 30.
Chusaris renalis: Hampson, 1894, *Fauna Br. India* (Moths) **3**: 96.
Tipasa renalis: Poole, 1989, *in* Heppner (Ed.), *Lepid. Cat.* (New Ser.) **118**: 962; Wang, 1994, *Guide Book Insects Taiwan* **8**: 53, figs.

Figs 1–3. *Tipasa renalis* (Moore). 1. ♂, Japan, Iriomote-jima I. 2. Syntype, ♂, of *Corgatha renalis* Moore, Sri Lanka. BMNH. Photo by Mr Y. Kishida. 3. Syntype, ♀, of *Chusaris rubrirena* Hampson, Sri Lanka. BMNH. Photo by Mr Y. Kishida.

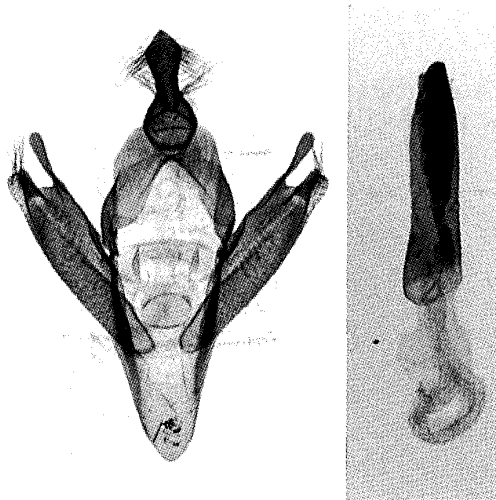



Fig. 4. Male genitalia of *Tipasa renalis* (Moore), Japan, Iriomote-jima I.

Chusaris rubrirena Hampson, 1912, *J. Bombay nat. Hist. Soc.* **21**: 1238.

♂. 開張 14-15 mm. 触角は微毛状, 下唇鬚第3節は細長く, 2節とほぼ同長でやや上向し, 端部に近く黒斑をもつ. 中脚基部からは淡黄褐色の長毛束を生ずる. 前翅外縁は, 翅頂下から4脈端まで浅く内湾する. 前翅地色は淡黄褐色, 前縁には内横線の内側と外横線の外側に接して濃褐色紋をもち, 腎状紋の上にも暗色影を現わす. 内横線と外横線は淡色でほとんど目立たない. 腎状紋はやや内湾する黒条で表わされ, 個体によってはその外側が外横線まで暗色に染められる. 亜外縁線は淡色で緩やかに波状, その外方には翅頂下から4脈にかけて濃褐色斑を現わし, 1室には小黒点をもつ. 外縁線は翅頂下から4脈にかけて黒色でよく目立つが, 下方では翅脈間の小黒点となる. 縁毛は淡黄褐色, 翅頂から4脈にかけては濃色毛を混ずる. 後翅地色は前翅よりもやや赤色味を帯びる. 横脈紋は小黒点で表わされる. 外横線は淡色で, 淡褐色に縁取られるが, 前方では消失する. 内縁近くには, 外横線の内側に接し基方に向かう湾曲した褐色条をもつ. 亜外縁線も淡色だがやや不明瞭, 外側に濃色影を装い, 前方では消失する. 亜外縁線の内側, 内縁近くには, 小黒点を現わす. 外縁線は翅脈間の黒点列. 縁毛は淡黄褐色で, 前方では濃色毛を混ずる.

♂交尾器 (Fig. 4). Uncus は中央でややくびれるが, 全体に幅広く, あまり長くない. Tegumen はやや幅広. Valva はあまり幅広くなく, 背縁および腹縁はほぼ平行; 背縁部は端部が細く突出し, sacculus 先端は鈍く尖る; valvula は末端に剛毛を備える. Juxta はやや大きく, 板状. Saccus は深い. Aedeagus は単純で, vesica には骨化の弱い小さな粒状の cornutus が見られる.

所検標本. 2♂, 西表島船浦, 24. vii. 1995, 間野隆裕採集; 1♂, 石垣島オモト岳, 7. vii. 1996, 古川雅通採集. 標本はいずれも私が保管する.

分布. スリランカ, 台湾, 日本 (石垣島, 西表島) (初記録).

T. renalis の模式産地はスリランカ. 異名とされる *rubrirena* Hampson の模式産地もスリランカである. 王 (1994) は本種を台湾から記録し, 關仔嶺 (Kuantzuling) 産の♂を図示するとともに, 恐らく大英博物館所蔵の Kandy 産 (スリランカ) の標本を掲げている. 本種の同定も王 (1994) に負うところが多いが, 原記載で *Corgatha* のもとに書かれていることから, あるいは下唇鬚の形態などに違いがあるのではないかという疑念もあった. 王 (1994) の図示した Kandy 産の標本は下唇鬚が脱落しているが, この標本が模式標本の一部かどうかは不明であったため, 岸田氏に確認していただいたところ模式標本ではなかった. ここに岸田氏撮影の *renalis* と *rubrirena* の模式標本の写真 (Figs 2, 3) を掲げておく. なお, 属 *Tipasa* Walker, 1863 (模式種はボルネオの *T. nebulosella* Walker, 1863) は, Poole (1989) によればスリランカ, スンダランドからニューギニアにかけて約10種を産する.

引用文献

Hampson, G. F., 1893. The Macrolepidoptera Heterocera of Ceylon. *Illustrations of typical Specimens of Lepidoptera Heterocera in the Collection of the British Museum* **9**: i–v, 1–182, pls 157–176.
———, 1894. *The Fauna of British India including Ceylon and Burma* (Moths) **3**: i–xxviii, 1–527.
Moore, F., 1884–1887. *The Lepidoptera of Ceylon* **3**: i–xv, 1–578, pls 144–215.
Poole, R. W., 1989. Noctuidae. *In* Heppner, J. B. (Ed.), *Lepid. Cat.* (New Ser.) **118**: i–xii, 1–1314.
王效岳, 1994. 夜蛾科—台湾及其他地区之比較. 認識台湾的昆虫 **8**: 1–16, 1–477.

Summary

Tipasa renalis (Moore) is recorded from Japan for the first time based on three males from the Ryukyus (2♂, Iriomote-jima I., Funaura, July 24, 1995, T. Mano; 1♂, Ishigaki-jima I., Omoto-dake, July 7, 1996, M. Furukawa). The adult (Fig. 1) and male genitalia (Fig. 4) of the Iriomote specimens are illustrated, and syntypes of *Corgatha renalis* Moore (Fig. 2) and *Chusaris rubrirena* Hampson (Fig. 3), a synonym of *renalis*, are also figured. This species was originally described from Sri Lanka and recently recorded from Taiwan by Wang (1994), who illustrated the Taiwanese male and a Sri Lankan specimen.

(Accepted June 8, 1997)

Published by the Lepidopterological Society of Japan,
c/o Ogata Building, 2-17, Imabashi 3-chome, Chuo-ku, Osaka, 541 Japan